



J R天津駅リュウゼツラン開花

数十年かけて咲く黄色い花を観賞

7月上旬～下旬、J R天津駅の構内でリュウゼツランが黄色い花を咲かせました。中南米を中心に自生する植物で、数十年の長い年月をかけて開花するという珍しい花です。先の尖った多肉質の葉の形状が、竜の舌を思わせることからリュウゼツラン^{リュウゼツラン}と名付けられました。開花を報道で知った人たちが一目見ようと訪れ、写真を撮るなどしていました。訪れた人は「ユリのつぼみみたいできれい」と話していました。



市民プールオープン

猛暑をプールに入って乗り切ろう！

7月20日(水)～8月21日(日)、市民プールがオープンし、市内内外の利用者で賑わいました。市民プールには全長177mの流水プール、子どもプール、25mプールがあります。流水プールでは、浮き輪を使いプカプカと浮き流れに身を任せて、のんびりと過ごす姿も見られました。夏休みを利用して、家族で遊びに来ていた来場者は「気持ちいい～」「開放的」と言いながら夏を満喫していました。



第54回院内夏祭り花火大会

バンドや太鼓の音で夏を彩りました

8月14日(日)、第54回院内夏祭り花火大会が院内支所前広場でありました。音楽イベントや盆踊り、花火などがあり、地元住民や帰省者ら約2,000人で賑わいました。宇佐ベンチャーズUSAのライブでは、懐かしい昭和の曲が披露され、祭りを盛り上げていました。また、院内童龍太鼓は、素早いバチさばきで軽快なリズムを刻み、迫力あるパフォーマンスで見る者を圧倒していました。510発の花火が打ち上がり、祭りは締めくくられました。3年ぶりに帰ってきた夏の風物詩が観衆を魅了し「きれいな花火が見られてよかった」と話していました。



先祖を思いながら盆踊りをしました

花火がこの夏の思い出になりました





LINE
アカウント名
@usacity_pr



Twitter
アカウント名
@usacity_pr



Facebook
「宇佐市」で検索



Instagram
アカウント名
@usacity_pr



県次世代プログラマー発掘事業「Hello, World! 2022」

プログラミングの基礎を学んだよ

8月7日(日)、県立歴史博物館で県次世代プログラマー発掘事業「Hello, World! 2022」のキックオフイベントがありました。本会場の大分市ソレイユと中継のもと、参加した小学生8人と保護者は、プログラミングを始めるのに適した教材であるスクラッチを使って基礎知識を学びました。小学4年生の岡本勝杜^{かつと}さんは「プログラミングだけでなく、SDGs^{エスディージーズ}のことなどいろいろと学べてよかった」と笑顔で話しました。



「しかけで知りたい生き物展」しかけカード教室

見て見て！こんなにすてきに出来たよ

8月10日(水)、市民図書館で市内の小学生がしかけカード製作を体験しました。しかけカードとは、開くと折り置まれた紙が立体的に飛び出すカードです。参加した児童は「シロクマを切るところが難しかった」と感想を話しました。「しかけで知りたい生き物展」では、いつもは貸し出しをしていない恐竜や昆虫などが飛び出してくるしかけ絵本の展示もあり、この日は展示の絵本を手にとって楽しむこともできました。

多文化共生講演会「多民族、多文化の中で暮らした30年」

信頼関係で成り立つネパールの活動

7月23日(土)、宇佐文化会館で多文化共生講演会が開催されました。ネパールでNGO活動続ける「OKバジ」こと垣見一雅^{かきみ かずまさ}さんを講師に招きました。30年前から村々を回り、現地の人が必要としている学校や診療所、飲料水、つり橋などの要望を聞き支援しています。「相手の文化や考え方、習慣を無視しない。相手の自助努力の助けになる支援が大切」と経験に基づく講演に、参加者は興味深く耳を傾けていました。



宇佐神宮御神幸祭 流鏝馬神事

人馬一体の見事な技にあっばれ！

8月1日(月)、宇佐神宮で御神幸祭^{ごしんこうさい}の行事の一つである流鏝馬神事^{やぶさめ}が開催されました。鎌倉時代の狩装束を身に付けた弓馬術礼法小笠原流の射手たちが、馬を走らせながら全長約270mの特設馬場にて「陰、陽」と矢声を発して、3つの的をめがけて矢を放っていきました。馬場の道沿いには観覧席が設けられ、矢が的に命中するたびに、拍手や「すごい」という歓声が沸き起こっていました。

